

授業 科目名	IT パスポート	開講年次	全学年	単位数	4
サブ タイトル	IT を利活用する人のための国家試験	担当者	谷津 貴久		
講義概要	【概要】 IT パスポート試験(i パス)は、すべての社会人および学生を対象とした国家試験です。 名称に IT という言葉が入っていますが、IT に関する出題は全体の 3 分の 2 です。残り 3 分の 1 は経営 や法務に関する出題で、文系の学生に向いている国家試験だといえます。 ここ数年の学生受験者の合格率は 40～50%で、真剣に受験勉強をしなければ合格は望めません。しかし、 IT に偏らず社会に出てから役に立つ知識を得ることができるため、勉強したことは決して無駄になりませ ん。学生諸君の積極的な参加を望みます。 【到達目標】 IT パスポート試験に合格することが目標です。				
履修条件	「コンピュータ各論」の単位修得済みまたは同等の知識を有すること。必ず初回授業に出席すること。				
教科書・参 考書	【教科書】 岡嶋裕史『令和 05 年 IT パスポート合格教本』技術評論社 【参考書】「コンピュータ各論」の教科書				
授業回数	授業内容				
1	IT パスポート試験の概要説明				
2	企業の業務活動				
3	企業の戦略				
4	擬似言語とアルゴリズム				
5	業務システムと IT ビジネス				
6	法令やルールの遵守				
7	コンピュータシステム				
8	情報処理の基礎知識				
9	データベース				
10	ネットワーク技術				
11	セキュリティ技術				
12	システムの開発				
13	システムの運用管理				
14	総合問題練習				
15	総復習と受験日までの学習計画策定				
単位の 認定基準	本講座を受講のうえ、IT パスポート試験に合格すると 4 単位が認定される。				
その他	学内で受験はできません。各自で試験会場へ行き受験してもらいます。				